

令和4年10月31日



永福学園通信

R4 第6号

東京都立永福学園
校長 緒方 直彦



学校行事について



やや早めに秋の深まりを感じる今日この頃ですが、いかがお過ごしでしょうか。

夏季休業が明け、早2カ月が過ぎようとしています。心配なコロナウィルスの感染状況については、減少してきたものの、これから冬にかけて改めて感染予防に努めなければならぬと感じています。

さて、コロナ禍にあり、これまで実施できなかった学校行事が、本校においても少しずつ感染防止に努めながら、規模や活動場所等を工夫して実施しています。

特に、この9月・10月は、多くの学校行事が実施されました。

具体的には、両部門で実施した宿泊防災訓練、肢体不自由教育部門では、校外学習や移動教室、修学旅行が実施されました。就業技術科では、陸上記録会や移動教室、そして3年生の現場実習などが実施されました。児童・生徒にとっては、入学して初めて体験する行事もあり、学校行事を楽しむ様子を見ることができました。

そこで改めてではありますが、学校行事について目的や内容を御紹介いたします。

学校行事の目的は「望ましい人間関係を形成し、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養い、協力してよりよい学校生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育てる。」ことです。

そして、「儀式行事」「文化的行事」「健康安全・体育的行事」「旅行・集団宿泊行事」「勤労生産・奉仕的行事」の5種類の内容に分けられており、それぞれに目的があります。移動教室や修学旅行などの「旅行・集団宿泊的行事」では、普段とは異なる生活環境において知識を広め、自然や文化などに親しむことや、集団生活の送り方や公衆道徳に関連する適切な体験ができるような活動を行うことが目的となっています。

また、運動会や避難訓練などの「健康安全・体育的行事」では、心身の健全な発達や健康の保持・増進ということについて理解を深めること、災害や事故などから身を守るための行動や集団行動のルールを体得すること、運動を楽しむ態度や運動への関心を育成すること、責任感や連帯感を養うこと、体力を向上させることなどが目的として挙げられます。

学校行事が、新型コロナウイルス流行以前のように少しずつ計画的に実施されつつある中、VR（バーチャル・リアリティー）を活用した事前学習等、新たな学習方法も各校でも実施されており、コロナ流行により、学校行事の事前・事後学習の在り方にも変化が起きています。しかし、今一度、学校行事の目的は何かということを確認し、「単に安全に実施できた。」「みんなが楽しく活動できた。」などの視点だけではなく、「その目的が十分に達成できるような活動であったか。」等の視点で評価し、改善を図ることが重要だと考えます。そのためにも、学校評価等で、保護者の皆様からの率直な感想や意見をいただければ幸いです。御協力よろしくお願いたします。（11月4日（金）が締切です。アンケートフォームは10月12日（水）にマチコミメールで送付しています。）

校長 緒方 直彦

One school!! One team!!



永福学園図書館リニューアルストーリー



【開校からの図書館】

永福学園が開校して15年、時代とともに児童・生徒が読みたい本も変わってきました。そこで、令和3年度「図書環境改善プロジェクトチーム」を立ち上げ、令和4年度から児童文学評論家の赤木かん子先生に御助言をいただいて、図書館のリニューアルを始めることになりました。ワクワクする本との出会いの場、児童・生徒の交流の場への生まれ変わりが本格的に動き出しました。

【図書の専門家のアドバイスを受けて動き出す】

初めの課題は、「読まない本は置かない」というアドバイス。1万冊あった蔵書の9割はサヨナラするものとして選ばれ、そこで活躍したのが、就業技術科のロジスティクスコース。コンテナなどに本を入れて運び出し、1冊ずつ台帳にチェックを入れて、サヨナラ用の置き場に運んでいきました。みるみるうちに、本が詰まっていた書棚の向こうが見えるようになりました。7月にビルクリーニングコースの生徒が壁のすみずみや蛍光灯ホルダーまで丁寧に清掃しました。



リニューアルまでの様子は、本校ホームページに掲載しています。どうぞご覧ください。

【オープニングセレモニーを開催 これからの図書活動へ】

9月20日にオープニングセレモニーを開催するにあたり、「御案内」のチラシを就業技術科の図書委員が肢体不自由教育部門と大塚ろう学校分教室に配りに行きました。

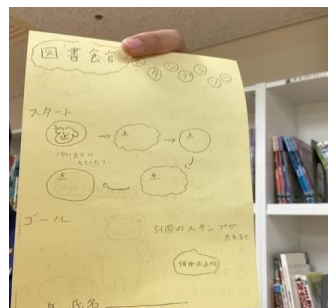
当日は、校長先生と代表生徒によるテープカットが行われ、明るく開放的な読書のスペースがオープンしました。（こちらの様子もホームページをご覧ください。）

これからは、ストーリーテラー（読み聞かせ）の方に教員が研修を受けたり、生徒に読み聞かせをしていただいたり、さらに就業技術科福祉コースの生徒が肢体不自由部門やろう学校永福分教室の児童・生徒へのおはなし会に挑戦することも計画しています。過ぎしやすく清潔な環境を整えておくことも、就業技術科の生徒の力を借りて行っていきます。

来年度は、年間計画に「読書マラソン」なども入れ、いろいろな本にたくさん触れてみようという取組など、本に親しむ活動を一層充実させていきます。

みんなが笑顔で利用できる図書館づくりのために、児童・生徒の交流の場・機会をもっともっと作るために、更に取組を進めていきます。図書館はいつでも開放していますので、御来校の際にはぜひお立ち寄りください。

主幹教諭 土田 律子



東京都立永福学園

○肢体不自由教育部門

副校長 秋本 友美
主幹教諭 池田 佳信

小松 弘喜

○就業技術科

副校長 山崎 裕之
主幹教諭 土田 律子



〒168-0064

東京都杉並区永福1丁目7番28号

電話 03-3323-1380

ファクシミリ 03-3323-1381

ホームページ

<http://www.eifuku-sh.metro.tokyo.jp/>